

令和５年度 第１回美浜区支え合いのまち推進協議会 議事要旨

１ 日 時：令和５年９月１１日（月）午前１０時００分～午前１１時１５分

２ 会 場：美浜区役所 ４階 講堂

３ 出席者：

【委 員】

池田（孝子）委員、市川委員、柏原委員、金澤委員、蟹江委員、久保田委員、小柴委員、小谷委員、信太委員、清水委員、鈴木委員、十川委員、長岡委員、長田委員、平野委員、藤芳委員、別所委員、水谷委員、水野委員

※２６人中１９人の委員が出席

【事務局】

中島美浜区長、内山美浜保健福祉センター所長（美浜区高齢障害支援課長兼務）、
古屋美浜区地域づくり支援課長、内谷美浜区健康課長、
中山社会福祉協議会美浜区事務所長 他４名

計 ２８名

※傍聴人 ０人

４ 次 第

１ 開 会

２ 美浜区長あいさつ

３ 委員紹介

４ 議 題

（１）委員長、副委員長の選任について

（２）「美浜区支え合いのまち推進計画」の推進状況（令和４年度）について

（３）「美浜区支え合いのまち推進計画」の中間見直しにかかる具体的な取組項目の
素案について

５ そ の 他

（１）具体的な取組項目の設定及び重点取組項目の選定について

６ 閉 会

５ 会議の概要

- ・委員２６名のうち、６名の欠席を確認して開会した。
- ・事務局より会議の公開や議事録の公開について説明があり、広報誌作成のための写真撮影を行うことについて了承を得た。
- ・美浜区長のあいさつ、委員の紹介を行った。

（１）議題

ア 委員長、副委員長の選任について

委員長には久保田委員が、副委員長には池田（孝子）委員がそれぞれ選出された。

イ 「美浜区支え合いのまち推進計画」の推進状況（令和４年度）について

事務局において、７月下旬から各地域エリアごとにヒアリングを行い、計画の推進状況を取りまとめた。この取りまとめた資料を提示して事務局より説明し、令和４年度の地域福祉活動の取組状況について確認し、情報共有した。

ウ 「美浜区支え合いのまち推進計画」の中間見直しにかかる具体的な取組項目の素案について

現在の推進計画は、基本目標、基本方針、施策の方向性のみ定められており、計画の中間見直しとして、具体的な取組項目の策定、その中の重点取組項目の選定を行うこととなる旨、及び今後のスケジュールを事務局から説明。

また、昨年度末に各委員へ行った具体的な取組項目のアンケート調査結果を報告し、これらを踏まえて、事務局が具体的な取組項目の素案を作成したことを説明。

素案は、第４期計画の取組みの継続を基本としつつ、コロナ禍における新しい生活様式への対応などを踏まえたことも説明し、素案のとおり了承された。

（２）その他

「美浜区支え合いのまち推進計画」の中間見直しにかかる具体的な取組項目の素案の了承を受け、各地域エリアごとに「具体的な取組み」を策定し、さらにその中から「重点的取組項目」を選定することを依頼。１０月中旬ごろまでに事務局へ提出いただくこととなった。

６ 議事要旨及び発言要旨

＜議題（１）委員長、副委員長の選任について＞

委員改選後、初めての会議のため、委員長、副委員長が選出されるまでの間、事務局の内山保健福祉センター所長が仮議長を務めた。

委員の互選の結果、委員長には久保田委員、副委員長には池田（孝子）委員がそれぞれ選出された。

○久保田委員長

私で大丈夫かなと不安がありますけれども、みなさまの助けを借りて努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○池田孝子副委員長

皆様のご協力を得て、話しやすいまちづくりの協議会にしたいと思っています。委員長と相談していろいろ教えていただきながら進めてまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

＜議題（２）「美浜区支え合いのまち推進計画」の推進状況（令和４年度）について＞

事務局の中山社会福祉協議会美浜区事務所長より、資料１及び２により、各地域エリアごとの令和４年度の推進状況について説明した。

○久保田委員長

何かご意見・ご質問等がありましたら、挙手のうえ、ご発言をお願いします。

○金澤委員

美浜保健福祉センターから文化ホールへ行くところの点字ブロックがないと思いまして、点字ブロックの設置についてどこへお願いしたらよいか、この機会にと思い発言した。

○事務局（美浜保健福祉センター所長 内山）

こちらで点字ブロックの設置状況について確認をして、しかるべきところに相談したい。

（会議終了後、金澤委員に点字ブロックが設置されている場所を案内、確認いただき了解いただく。）

○久保田委員長

他に、何かありますか。

無いようでしたら、令和4年度の推進状況等については、この内容で了承ということで、よろしいでしょうか。

< 異議なし >

○久保田委員長

では、令和4年度の推進状況等については、ご了承いただいたものといたします。

なお、本日の結果については、千葉市社会福祉審議会 地域福祉専門分科会 に美浜区の状況として報告いたします。

<議題（3）「美浜区支え合いのまち推進計画」の中間見直しにかかる具体的な取組項目の素案について>

事務局より、資料3-1から3-3を用いて以下のとおり説明した。

- ・資料3-1により、「美浜区支え合いのまち推進計画」の中間見直しにかかる「具体的な取組み」及び「重点取組項目」の策定についての趣旨、今後のスケジュールについて説明した。
- ・資料3の2及び資料3の3について、まず、今年の2月から3月にかけて、各委員に各地域で必要と考える取組内容についてお伺いしたアンケート調査の結果を取りまとめた資料3-3について説明し、この結果を踏まえ、事務局で作成した資料3の2「第5期 美浜区支え合いのまち推進計画」の具体的な取組項目の案を説明した。
- ・事務局案の取組項目としては、第4期計画の23項目から、第5期計画は15項目として整理したことを説明した。

○久保田委員長

何かご意見・ご質問等がありましたら、挙手のうえ、ご発言をお願いします。

○小谷委員

資料3-1の1で中間見直しについて、「具体的な取組み」及び「重点取組項目」について中間見直しで策定すると書いてある。

一方で、資料3-2でいうと、基本方針があって、施策の方向性があって、今回「具体的な取組項目」を4期計画23項目から5期計画では15項目に見直しましたよね。

ここまでは、事務局の方で作ってもらって、良くまとまっていると思うし、問題はないと思う。我々がやることは、そのあとの具体的な取組みを検討していくわけだが、その後の重点取組項目というのは、それはどこに入るのか。

○事務局（高齢障害支援課主査 藤崎）

重点取組項目ですが、基本的にはこの後に具体的な取組項目について各地域の皆様を検討いただき、それを最終的には掲載していく。各地域で取り組んでいただく取り組みの中で、その中からいくつか重点的にやっていただくというものを、例えば10取り組む項目のうち重点的に取り組むものを2, 3ピックアップしていただき、それを計画の中で確認していくということです。

重点取組項目を新たに設定するものではなく、具体的な取組項目をいくつか決めていただき、その中のどれを重点的にやっていただくかというものを選んでいただくということです。

○小谷委員

今の説明で分かりました。それと、中間見直しと言っているけど、何かベースがあって、それに対して令和5年度を中間として見直そうとしていると思うが、何がベースなのか。

○事務局（高齢障害支援課主査 藤崎）

当計画は策定したのが令和3年度末でした。当計画は、区の計画と合わせて本体の千葉市の計画も策定しています。計画期間は令和8年度までの5年間です。5年という長いスパンの計画ですので、その中間の3年目を迎えるところで、時点修正等を行うということで、いわゆる「中間見直し」という表現を用いています。

ただし、区の計画については、本来であれば、策定当時に「具体的な取組み」や「重点取組項目」を含めた計画を策定できればよかったのですが、ご承知のとおり策定当時はコロナ禍ということで身近な地域活動が停滞していて、今後の5年間の取組みを設定することが難しい状況でした。ですので、まずは取り組みの方向性だけを策定時に決めて、コロナ禍での状況や地域活動の再開等の状況、様々な変化を踏まえて、今回、具体的な取組項目等を設定する、ということです。

○小谷委員

分かりました。4期計画の施策の取組項目から5期計画の取組項目へ整理したとあるが、具体的な取組項目の整理の内容を細かい矢印で示してもらえれば、もう少し分かりやすかったと思う。

具体的な取組項目案については、事務局の方で考えていただいて、私は良くできていると思う。

○信太委員

資料3-3のアンケートについて質問します。これは、どなたを対象にアンケートを取ったものですか。

○事務局（高齢障害支援課主査 藤崎）

こちらは令和4年度の美浜区支え合いのまち推進協議会の各委員の皆様、2月2

0日にアンケート調査票をお送りしまして、1か月ぐらいの回答期間を取って、各地域で必要と考える取組みについてご回答いただいたものです。

○信太委員

分かりました。アンケート調査と、いわゆる施策や取り組みに対する区民の満足度というか、そういう類のアンケートを実施したことはありますか。

○事務局（高齢障害支援課主査 藤崎）

支え合いのまちづくりのアンケート調査については、美浜区単独ではないですが、千葉市全体の中で、定期的に支え合いのまちづくりについてのアンケート調査を行っています。そちらの調査結果につきましては、現計画の中にもいくつかデータで掲載しております。

○信太委員

重要なことは、区民がこういう施策を通じて満足度が高まっているということだと思いますので、毎年とはいかなくても、定期的にアンケート調査を行って、それを参考にして取組みに反映させることが必要だと思います。ぜひ検討して欲しいと思います。

○事務局（高齢障害支援課主査 藤崎）

貴重なご意見ありがとうございます。今後もアンケート調査を定期的に行い、施策や取組みに反映できればと考えています。

○久保田委員長

他に、何かありますか。無いようでしたら、美浜区支え合いのまち推進計画の具体的な取組項目については、この内容で了承ということで、よろしいでしょうか。

< 異議なし >

○久保田委員長

では、美浜区支え合いのまち推進計画の具体的な取組項目については、ご了承いただいたものといたします。

< 5 そ の 他（１）具体的な取組項目の設定及び重点取組項目の選定について >

事務局より、承認いただいた「具体的な取組項目の事務局案」に沿って、9月末までを目途に、各地区部会エリアごとに具体的な取組項目の設定、及び重点取組項目の選定をお願いし、調査票を提出いただき、その後、事務局と調整を図り中間見直しの計画原案をまとめ、11月初旬頃に第2回会議を開催し、審議する予定であることを説明した。

○久保田委員長

何かご意見、ご質問等がありましたら、挙手のうえ、ご発言をお願いします。

○小谷委員

調査票の提出、いつまでと言ったか。9月中というのは無理だ。それぞれ各地域で部会があったり地域運営委員会があったりするんで、せいぜい10月いっぱいまで時間貰わないと難しい。なぜそんなに急ぐのか。

○事務局（高齢障害支援課主査 藤崎）

美浜区において区の方案を策定した後、千葉市の社会福祉審議会地域福祉専門分科会に報告をしなければなりません。分科会の開催日程は未定ですが、現状ですと、だいたい11月初旬から中旬ぐらいに行われるというお話があったので、そのような日程を想定しておりました。しかしながら、なかなか難しいというお話をいただきましたので、できれば10月中旬ぐらいを目途にご提出いただけるとありがたいが、いかがでしょうか。

○小谷委員

そういうことであれば、事情は理解する。努力して10月中旬ぐらいまでを目途に各地区がやると。これは社協だけではできないし、中心は社協でいいと思うが、いくつかの団体が原案作ってそれに基づいて議論してまとめていくわけだから、多少の時間はいる。9月中というのは無理なので、まあ10月中旬という目途で、各地区連が皆さんいいですよということであれば、了承する。どうですかね。みなさん。

（概ねご了承いただく）

○長田委員

調査票ですが、様式をデータ等で送っていただくことは可能か。

○事務局（社会福祉協議会美浜区事務所長 中山）

メールで送付して欲しいというご意見多いと思います。私共の方で地区部会の会長様のメールアドレスは把握していますので、地区部会の会長様へデータを送付することで対応したいと思います。よろしいでしょうか。

（概ねご了承いただく）

○久保田委員長

様式のデータをメールで送付するというので、よろしくお願いいたします。

また、秋にいろんな行事がいっぱいありますので、提出時期を10月中旬目途ということで、よろしくお願いいたします。

<閉会>

事務局より、議事要旨を千葉市ホームページに公開する旨、次回開催は、11月初旬から中旬頃を予定している旨を説明し、11時15分、令和5年度第1回美浜区支え合いのまち推進協議会を閉会した。

以上